

# 令和四年度 上田市子ども会育成連絡協議会だより

第53号  
3月31日発行  
編集・発行  
上田市子ども会  
育成連絡協議会

## 会長挨拶

上田市子ども会育成連絡協議会

会長 竹田 裕美



日頃は市子連事業にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、コロナウイルスの影響で年々と変化し続ける社会情勢ですが、感染対策とはいえ規制や制限ばかりの抑圧された社会もだいぶ緩和されてきました。子どもたちの成長に欠かせない皆さんの経験や体験の機会が奪われ、成長に大きな影響を及ぼしていることは言うまでもありません。

また様々な要因により子どもが無邪気に天真爛漫に遊ぶことができる環境や場所が減ってしまっていることで、奇しくもゲームやスマホなどを利用した時間つぶしが最適な環境になってしまいました。

地域の先輩方が積み上げてきてくださった「地域の子どもは地域で育てる活動」の重要性が再認識され、各地域育成会の体験活動にかけられる期待はこれまで以上に大きくなっておりま。

育成会長をはじめ地域の役員の皆様には引き続き臨機応変な対応をしていただく場面がまだまだあるのかなと感じております。大変ご苦労をいただいておりますが、それぞれのお立場で地域の実情に合わせた活動をしていただけたらと思います。

「地域の未来は子ども会」子どもたちに体験活動の機会を増やすことで、たくましく生きていくための手段や方法の選択肢が広がることを期待しております。変化が激しい時代ですが、まずは前向きにたくましく生きる地域の身近な大人の姿とともに子供たちに見せていきましょう。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため令和4年度総会が中止となり書面決議になったことから、6月にブロック交流会を2会場で開催しました。ブロックごと理事を中心に活発な意見交換が行われ、コロナ禍における行事の開催判断や工夫したこと、今後の課題などが話されました。

## ブロック別交流会



### 上田創造館会場

城下、川辺・泉田、東塩田、中塩田、西塩田・別所、川西、丸子、武石ブロック



### サントミュゼ会場

東部、南部、中央、北部、西部・塩尻、神川、神科、豊殿、長、傍陽、本原ブロック

## 秋のアウトドア体験 R4.10.22

富士山にあるサニーキャンプフィールドを舞台に、「マウンテンバイク体験」「竹細工工作」「ダッチオーブンで蒸し野菜」などのアウトドア遊びを満喫しました。



マウンテンバイク体験では、自転車自体が初体験のお子さんが、半日で自由に乗ることができるようになりました。竹細工工作では、竹をナイフで削り、ヤスリを掛け、お箸やバターナイフなどを制作しました。ダッチオーブンを使った蒸し野菜は、野菜本来の甘味で美味しかったです。親子で思い出の時間を楽しみました。



おいしそう!!



## のびのび川遊び体験教室 R4.7.8

毎年行っている「のびのび川遊び体験教室」!!今回は水中生物観察に加えカヤック体験を行いました。

まだ梅雨が明け切っていませんでしたが、曇り空で過ごしやすい環境の中活動を行うことができました。水中生物観察では千曲川少年団の皆さまを講師にお招きし、分かりやすい水辺の生き物の解説をしていただきました。カヤック体験では、最初は苦戦しながらも、すぐに漕ぎ方を覚えて競争などを楽しみました。

お魚採れた?



## 冬の自然体験教室 R5.2.18

冬の菅平高原で、市街地ではなかなか楽しめない、たくさんの雪に囲まれた冬の遊びを楽しみました。

ソリ、スノーシュー、雪合戦、かまくらづくりなど子どもたちが思い思いに雪遊びを行いました。

午後は菅平高原アリーナ内で、竹をノコギリ・小刀・ヤスリ使って加工し「ブンブン駒」の制作を行いました。

おやつにはお汁粉をみんなで美味しくいただき、冷えた体を温めました。



## 善行表彰 奈良尾育成会中学生受賞

令和4年11月27日(日)に上田市青少年善行表彰式が上田創造館で開催され、奈良尾育成会の中学生の皆さんが受賞されました。

奈良尾育成会では、毎年、中学生がオバケ役となり、小学生を対象に肝試しを実施しています。

今年は、今の中学3年生がその面白さを後輩たちに伝える最後の機会、事前に作戦会議を行い、当時は凝った演出の



オバケが集まり、全力で小学生を怖がらせさせてくれました。

コロナ禍で行事が途絶えがちなか、楽しい思い出を後輩に伝えるために子どもたちが自ら実践したことが高く評価されました。



## 地域育成会の活動 ～体験活動支援事業補助金～

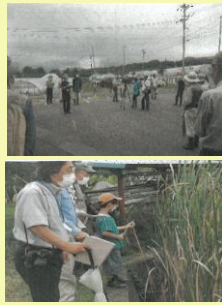
## 横町育成会

## 子ども山車作り



数年ぶりのお祭りで、法被、お神輿、子ども山車どれにも子どもたちは喜んでいて良い歴史体験になった。

子ども山車は、子どもたちが相談しながら率先して飾りつけをして、神司さんも来ていただき緊張もしたが、ものづくり体験としてよい企画になりました。



## 下組育成会 マダラヤンマ観察会

マダラヤンマは飛ぶところは見ることはできたが、なかなか止まってくれず、観察が難しかった。

講師の先生をお呼びしてお話を聞きました。

小雨があり終日曇り模様のお天気でした。

## 塩田新町育成会

## 救護体験

親子学習の計画が、コロナ禍のため子どものみの参加となりましたが、消防団の方の説明を静かに聞いて実習もしっかり取り組みました。

消防車に乗せてもらったり、消火器具を使わせてもらい特別な体験になりました。



## 大湯育成会

## 染物体験をしよう



なかなか体験できない「染め」という体験を育成会でできてとてもよかった。物を作るという貴重な体験、紋様に込められた意味、作ったものを大切にすること、手作りのものが今の時代にとても少ないことを実感し学びの多い時間でした。

## 編・集・後・記

令和4年度もコロナに振り回される日々でしたが、マスク着用の個人判断など、日常を取り戻しつつあります。

これまで中止していた行事を再開するには大変な苦労があると思われませんが、子ども達のためにいろいろな体験活動を行っていきましょう。